

学科名	経営ビジネス学科						
科目名	スポーツ社会学						
科目区分	人間形成科目	単位数	2	開講時期	3年次後期		
必修・選択の別	選択						
担当者	黒田次郎						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの起源・語源と歴史を知る ・現在社会におけるスポーツの意義を知る ・スポーツ人口、スポーツ実施状況を知る ・スポーツが政治、経済、文化、社会情勢に伴って変化してきたことを知る ・日本と世界のスポーツ事情を知る 						
日程と内容	<p>第1回：授業全体の構成、進め方、評価についての説明。スポーツ社会学の概念、定義について</p> <p>第2回：スポーツの広がり：スポーツ人口について</p> <p>第3回：「する」、「見る」、「支える」スポーツの意義について</p> <p>第4回：スポーツと社会について</p> <p>第5回：スポーツと政治について</p> <p>第6回：スポーツと経済について</p> <p>第7回：スポーツと文化について</p> <p>第8回：第7回までの試験①</p> <p>第9回：スポーツとマスメディアについて</p> <p>第10回：スポーツとドーピングについて</p> <p>第11回：スポーツと環境問題について</p> <p>第12回：我が国のスポーツ振興施策：日本と世界のスポーツ事情の比較</p> <p>第13回：スポーツのリスクマネジメントについて</p> <p>第14回：スポーツの国際貢献：青年海外協力隊の事例紹介</p> <p>第15回：第9回から14回までの試験②</p>						
成績評価基準	定期試験	80%	実技				
	臨時試験		部外評価				
	報告書・レポート	10%	プレゼンテーション				
	課題						
	演習	10%	計	100%			
授業到達目標の達成度	ほぼ達成したと思われる。						
反省点	パワーポイントの説明で画面の切り替えが早く、ノートをとる時間が短かったこと。						
来年度の計画	学生の興味のある話題を積極的に取り入れ、受講生が満足できる授業計画を立てるようにする。						
授業評価アンケートに対するコメント	スポーツ産業の領域について理解を深めてほしい。						
履修登録者数	27名	定期試験 受験者数	23名	合格者数	18名	合格率	78%